

第2期「米沢市子ども読書活動推進計画」(令和2年度から5年間)の概要

策定の趣旨

全ての子どもが主体的に読書に親しむことができる環境を社会全体で整えるため、子どもの読書活動推進の具体的施策を明らかにする。

基本方針

- 1 社会全体での子どもの読書活動の推進と支援
- 2 子どもが読書に親しむ機会と読書環境の整備充実
- 3 子どもの読書活動推進に関わる人材の育成

課題

小・中学校

学校図書館の整備充実と活用推進が必要…

そのために…

今後の取組

小・中学校

- ① 学校図書館の活用推進
- ② 学校図書館運営の人材確保
- ③ 保護者も参加できる事業の展開

課題

地域

子どもが読書に親しむ場所の提供と読書活動の必要性の理解啓発が必要…

そのために…

今後の取組

地域

- ① もくいくひろば・コミュニティセンター等での図書コーナーの整備充実
- ② 市民への読書活動推進の働きかけ
- ③ 学童保育所での読書活動の推進
- ④ 団体や民間事業者の読書活動推進の取組との連携

課題

市立図書館

時代のニーズに対応し、学校等教育機関、コミュニティセンターや関連施設、地域団体等と連携した読書活動の推進が必要…

そのために…

今後の取組

市立図書館

- ① 各機関と連携した読書活動の推進
- ② 時代のニーズに対応した読書環境の充実
- ③ 読書活動の推進役となる人材育成
- ④ ナセBAスタンプラリーの実施

課題

家庭

子どもが本を読む環境づくりには、保護者の理解が必要…

そのために…

今後の取組

家庭

- ① 家庭の中で本に親しめる環境整備
- ② 読書イベントへの参加促進
- ③ 家庭における読書活動の支援

課題

幼稚園・認定こども園、保育園(所)

園での読み聞かせから家庭への広がりが必要…

そのために…

今後の取組

幼稚園・認定こども園、保育園(所)

- ① 家庭への絵本紹介の働きかけ
- ② 保護者対象の読み聞かせ会、講習会の推進
- ③ 多様な本に触れる機会の充実

第2期計画の重点施策「家読(うちどく)」

家庭での読書活動の推進「子どもも大人も一緒に、まずは何か読んでみよう！」

目標

- ①各機関において「家読」を主眼においた取組が実施されること
- ②家族全員の読書への関心が高まること

推進の取組

〈家庭〉
・「家庭読書の日」の創設
(毎月第3日曜日の家庭の日は図書館へ)

〈幼稚園・認定こども園、保育園(所)〉
・保護者も子どもと一緒に楽しめる読み聞かせ会の開催

〈地域〉
・「家読」推進の広報啓発

〈小・中学校〉
・「読書週間」「親子読書」の拡充による家庭読書の推進

〈市立図書館〉
・図書館機能の充実を図り、各機関と連携した「家読」の推進

